

生活科学系コンソーシアム第 22 回会議 議事録

日時： 平成 29 年 9 月 26 日（火） 16:30～18:00

場所： 日本学術会議 6 階 6-A (1) (2) 会議室

出席者：(敬称略)

コンソーシアム構成学会より 計 12 名

日本衣服学会	阿部栄子
公益社団法人日本栄養・食糧学会	鈴木恵美子
一般社団法人日本家政学会	石井克枝
日本家庭科教育学会	志村結美
公益社団法人日本食品衛生学会	木村 凡
一般社団法人日本調理科学会	笠倉知子
服飾文化学会	大網美代子
生活経済学会	重川純子
一般社団法人日本保育学会	守随香
公益社団法人日本食品科学工学会	飯島陽子
一般社団法人日本健康心理学会	田中共子
日本健康科学学会	信川益明

日本学術会議 健康・生活科学委員会、家政学分科会委員 計 11 名

小川宣子、塚原典子、香西みどり、薩本弥生、渋川祥子、多屋淑子、都築和代、  
工藤由貴子、藤原葉子、倉持清美、片山倫子

欠席者：構成学会

国際服飾学会、日本消費者教育学会、日本食生活学会、一般社団法人日本繊維製  
品消費科学会、特定非営利活動法人日本栄養改善学会、日本健康医学会、  
公益社団法人こども環境学会、

日本学術会議 健康・生活科学委員会、家政学分科会委員

沖田富美子、本田由紀、永富良一

資料

○出席者名簿

○生活科学系コンソーシアム第 10 回総会議議事録（案）

- 第9回生活科学系博士課程論文発表会について
- 第6回シンポジウム
- 構成学会の会長及び連絡係りの氏名および連絡先一覧

## 議題

- (1) 生活科学系コンソーシアム第10回総会議議事録(案)の承認(香西)  
生活科学系コンソーシアム会議第10回総会議議事録(案)について説明があり、承認された。
- (2) 第9回生活科学部系博士課程論文発表会について(藤原)  
2018年3月24日(土)13時~17時(交流会17:10~18:10)にお茶の水女子大学本館306室にて第9回生活科学系博士課程論文発表会が行われる予定。運営委員は日本栄養・食糧学会、日本健康科学学会、家政学分科会の担当は藤原委員。昨年度と今年度の博士課程修了者対象。
- (3) 第6回シンポジウム  
2017年12月26日(火)に共立女子大学にて第6回シンポジウムが開催される。担当は守随委員。演者、演題、レジメ等は担当に10月中に連絡することとし、締め切りは10月末。HPにアップし、各学会にリンクをはっていただくことをメールで知らせる。日本家政学会、日本健康心理学会、こども環境学会から演者を出す。運営委員はこども環境学会、日本健康心理学会。  
全体として「生涯教育も含めた資格関連の取り組みについて」をテーマとし、大学教育における資格教育のあり方を考える。
- (4) 第11回生活科学系コンソーシアム総会開催日程について  
23期の会員の任期が終わり、24期が10月から始まる。家政学分科会のメンバーが変わってから正式に決定するが、暫定的に2018年5月15日(火)17:00から総会とする。各構成学会から会長、連絡係の2名が出席する。
- (5) その他
  - ①シンポジウムについて(小川)  
これまで家庭科教育の充実について課題、問題点を検討してきた。家庭科教育学会からの提案に基づいたもので学術会議からの発信としても意味がある。  
今回は資格や人を含めた生涯教育関連をテーマとして取り上げる。家政学分科会ができることは生活科学系コンソーシアムと結びついている学会の意見を学術会議に反映させること。各学会でコンソーシアムとして検討してほしいこと、課題になっていること、シンポジウムのテーマとしてとりあげてほしいことを出してほしい。  
(これに関して各学会から生涯教育に関する意見がひとことずつ述べられた。)  
提言をするにあたってエビデンスが求められるので、生涯教育に学会の人たちがどのように取り組んでいるかをアンケート調査するので、わかる範囲で回答いただきたい。

②家政学分科会からの報告（小川）

- ・家政学分科会からの提言が9月20日に日本学術会議のHPで公表された。家庭科教育への提案をしたことを学会に知らせて欲しい。

以上